

週末どこ行く？何食べる？ * おでかけDAYS *

第37回 三島江エリア

素敵なスポットや飲食店、お土産がたくさんある高槻。市内のエリアごとに市観光協会が紹介します。 市観光協会／Tel675-0081

観光アプリのダウンロード



同協会HP



① 淀川河川公園 (三島江野草地区)



淀川の自然を楽しむ

淀川沿いに広がる自然豊かで多くの野鳥が生息しているエリアで、アマチュアカメラマンの撮影スポットとしても人気。整備された遊歩道を散歩しながらバードウォッチングするのにぴったり。



遊歩道の休憩スポットで、野鳥の鳴き声に耳を傾けてリフレッシュ。

② さめき手打ちうどん いなだ

店主の仕込みは早朝3時から始まり、手打ちした麺は強いコシで、のど越し滑らか。利尻昆布、いりこ、かつお節で取っただしは、優しい甘みと香ばしさで深いうまみ。麺を口にもむ度にその風味を味わえる。



素材は全て国産



定食はミニうどんかミニそばが付いてボリューム満点。カツ丼にもだしがしっかりと効いている。

営 11:30～15:00

休 火曜

☎ 677-2810



③ 神峯山寺への道標



商人たちの名残

この辺りは江戸時代、大坂と伏見を結ぶ船が出入りする「三島江浜」と呼ばれ、対岸枚方市出口との渡し口としての役割も担っていた。現世利益を願う大坂商人たちは、三島江浜で下船し、神峯山寺(原)や能勢妙見山(能勢町)へ参詣したという。

④ 三島江レンゲの里とコスモスロード



田園に広がる



色鮮やかな葉と花のコントラストが美しい。花にピンポイントを合わせてアップで撮影してみよう。



青空も映るように撮影してみると、コスモスがより映える。いろんなシチュエーションで撮影してみよう。



秋空とコスモス

地元農家などで組織する高槻レンゲ振興会が「子どもたちをレンゲ畑で遊ばせたい」と昭和57(1982)年から農地を活用して運営。レンゲには土壌改善効果があり、鑑賞期を終えると肥料として田んぼにすき込まれる(4月中旬に撮影)。

三島江実行組合が休耕田を活用して平成2(1990)年から実施している、「コスモスロード」の愛称で親しまれている。秋空の下、ピンク、白、赤、紫などの多彩な花が爽やかな風に揺れる風景を楽しもう(10月中旬に撮影)。